

取り組みの方針

木津川の清流、山々の深緑、桜や紅葉など、笠置の暮らしを包んでいる身近な自然を次世代に引き継ぐため、木津川河川敷の清掃活動など、住民と行政、来訪者の協働を進めて、その保全に取り組みます。

引き続き桜の植樹とその保安全管理に取り組みとともに、木津川河川敷をにぎわいのある水辺空間としていっそうの活用を図っていきます。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名		事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1	桜保全等事業	身近な自然を次世代に引き継ぐため、桜周辺の除草や施肥などの保安全管理に取り組みつつ、新たな桜の植栽等を行っています。	【目標値】 桜の保全及び植樹総本数：10本	継続	継続	R3年度 【実績値】 桜の保全及び植樹総本数：5本	商工観光課

取り組みの方針

歴史分野だけでなく、民俗・地理など幅広い文化・文化財に関して、適切な資料の収集・整理・保存や住民協働による地域の行催事の継承を図ります。

また、文化財の公開や学校での体験学習など、郷土の歴史や文化を学ぶ取り組みや笠置山等の「石の国笠置」の魅力を観光体験等へとブラッシュアップする取り組み等を、地域や関係機関との連携のもとで進めます。

【施策の実現に向けた主な取り組み】

事業名	事業概要	令和5年度	令和6年度	令和7年度	備考	所管課
1 文化財保護事業	国の指定を受けている笠置山に関して、管理者団体として文化財的価値を損なわないよう管理区域の整備など、維持管理に努めています。	継続	継続	継続	R3年度 【実績値】 六角堂跡・行在所跡の 清掃等管理	総務財政課
2 ふるさと文化学習事業	管内の文化財や歴史に焦点をあてた「ふるさと学習」をすることで、ふるさとを大切に思う気持ちを養い、文化財の保護について改めて考えることとして、ふるさと歴史講座を開講しています。	歴史講座：1回/年	継続	継続	※相楽東部広域連合事業のため、参考掲載	相楽東部広域連合 教育委員会 (3町村合同)